

なら歯と口腔の健康づくり計画の
指標の最新値及び
市町村別データ等について

なら歯と口腔の健康づくり計画の指標（最新値の状況）

No.	種類	指標 (※は、なら健康長寿基本計画における重点健康指標)	計画策定時の値 出典	前年度の値 (調査時点) 出典	現状値 (調査時点) 出典	前年度との比較	目標値 (H34, 考え方)
1	乳幼児期・妊婦	△ むし歯（う蝕）の無い3歳児の割合	76.1% (H23) ※1	80.0% (H26) ※2	80.0% (H27) ※2	増減なし	90.0%、現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国：77.1%→90%)
2		× 不正咬合等が認められる3歳児の割合	12.6% (H23) ※1	13.0% (H26) ※2	13.9% (H27) ※2	0.9ポイント増加 ☁️	12.0%、過去10年(H13～22)の平均(13.3%)から10%減を目指す。
3		○ むし歯（う蝕）の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数	14市町村 (H23) ※1	18市町村 (H26) ※2	19市町村 (H27) ※2	1市町村増加 ☀️	21市町村、H17～23の傾向からH34の予想値を推計。
4		◎ ※ 妊婦に対する歯科口腔保健指導等を実施する市町村数	17市町村 (H22) ※1	29市町村 (H26) ※6	29市町村 (H27) ※6	増減なし	27市町村、年に1市町村ずつ増やすことを目指す。
5	少年期	◎ むし歯（う蝕）の無い12歳児の割合	56.2% (H23) ※4	65.0% (H27) ※4	67.4% (H28) ※4	2.4ポイント増加 ☀️	65.0%、現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国：54.6%→65%)
6		12歳児で歯肉に炎症所見がある人の割合	今後把握	17.2% (H27) ※4	16.4% (H28) ※4	0.8ポイント減少 ☀️	今後設定
7		◎ 12歳児の平均むし歯（う蝕）本数が1本未満である市町村数	17市町村 (H23) ※4	23市町村 (H27) ※4	26市町村 (H28) ※4	3市町村増加 ☀️	23市町村、国と同様約6割の達成を目指す。 (国：7都道府県→28都道府県)
8		○ 小学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数	19市町村 (H23) ※5	24市町村 (H26) ※6	25市町村 (H27) ※6	1市町村増加 ☀️	29市町村、年に1市町村ずつ増やすことを目指す。
9		○ 中学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数	9市村 (H23) ※5	11市町村 (H26) ※6	13市町村 (H27) ※6	2市町村増加 ☀️	19市町村、年に1市町村ずつ増やすことを目指す。
10	青年期・壮年期	△ ※ 歯科医師による定期的なチェック（1年に1回）を受けている人の割合（20歳以上）	男性:33.0% 女性:39.6% (H23) ※7	男性:39.3% 女性:45.2% (H27) ※7	男性:37.6% 女性:47.5% (H28) ※7	男性:1.7ポイント減少 ☁️ 女性:2.3ポイント増加 ☀️	男性：50.0% 女性：50.0% 現状から約10ポイント増を目指す。
11		◎ 20歳代で歯肉に炎症所見がある人の割合	27.1% (H24) ※7	28.5% (H27) ※7	23.8% (H28) ※7	4.7ポイント減少 ☀️	24.4%、現状から10%減を目指す。
12		○ 40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合	90.2% (H23) ※7	85.4% (H27) ※7	83.5% (H28) ※7	1.9ポイント減少 ☁️	現状維持、国目標値（75%）を既に達成していることから現状を維持する。
13		○ 60歳で24本以上の自分の歯がある人の割合	67.4% (H23) ※8	72.0% (H27) ※7	74.1% (H28) ※7	2.1ポイント増加 ☀️	75.0%、H19～23の傾向からH34の予想値を推計。
14		× 40歳で進行した歯周炎を有する人の割合	42.7% (H23) ※9	40.1% (H26) ※9	44.7% (H27) ※9	4.6ポイント増加 ☁️	30.0%、国と同様12ポイントの減少を目指す。 (国：37.3%→25%)
15		× 60歳で進行した歯周炎を有する人の割合	56.9% (H23) ※9	61.4% (H26) ※9	57.8% (H27) ※9	3.6ポイント減少 ☀️	45.0%、現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国：54.7%→45%)

なら歯と口腔の健康づくり計画の指標（最新値の状況）

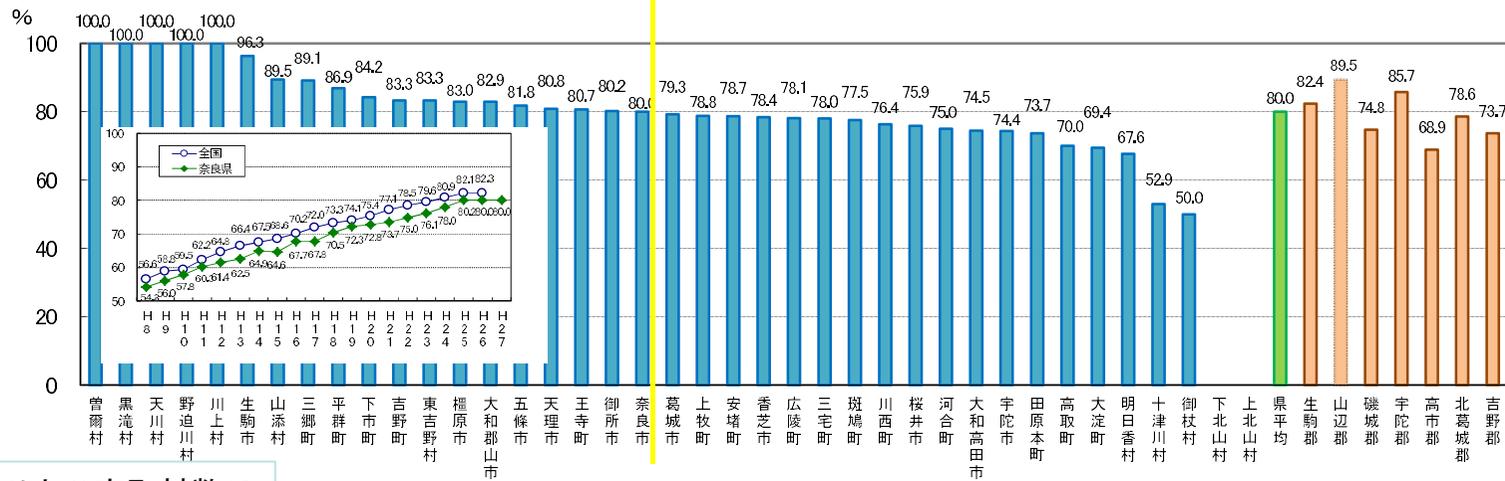
No.	種類	指標 (※は、なら健康長寿基本計画における重点健康指標)	計画策定時の値 の値 出典	前年度の値 (調査時点) 出典	現状値 (調査時点) 出典	前年度との比較	目標値 (H34, 考え方)	
16	青年期・ 壮年期	△ 40歳で未処置の歯を有する人の割合	40.7% (H23) ※9	38.1% (H26) ※9	37.1% (H27) ※9	1.0ポイント 減少 ☀️	10.0%, 現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国: 40.3%→10%)	
17		× 60歳で未処置の歯を有する人の割合	31.9% (H23) ※9	31.4% (H26) ※9	34.1% (H27) ※9	2.7ポイント 増加 🌧️	10.0%, 現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国: 37.6%→10%)	
18		○ 60歳代で咀嚼が良好な人の割合	91.6% (H23) ※7	81.9% (H27) ※7	83.4% (H28) ※7	1.5ポイント 増加 ☀️	現状維持, 国目標値 (80%) を既に達成していることから現状を維持する。	
19		× 時間をかけてよく噛んで (20~30回) 食べる人の割合	25.1% (H22) ※10	19.1% (H27) ※7	22.6% (H28) ※7	3.5ポイント 増加 ☀️	33.0%(H28), 第2期奈良県食育推進計画	
20	高齢期	△ ※ 80歳で20本以上の自分の歯がある人の割合	43.3% (H23) ※8	40.5% (H27) ※7	44.1% (H28) ※7	3.6ポイント 増加 ☀️	55.0%, 現状から約10ポイント増を目指す。	
21		◎ 1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師によるチェックを受けている人の割合 (65歳以上)	33.0% (H23) ※7	38.4% (H27) ※7	38.1% (H28) ※7	0.3ポイント 減少 🌧️	36.3%, 現状から10%増を目指す。	
22		※ 歯科医師による定期的なチェック (1年に1回) を受けている人の割合 (20歳以上)	再掲: No.10参照					
23	障害のある人	障害者支援施設及び障害児入所施設での定期的な歯科検診の実施割合	50.0% (H24) ※11	50.0% (H24) ※11	50.0% (H24) ※11		90.0%, 現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国: 66.9%→90%)	
24	介護が必要な高齢者	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での定期的な歯科検診の実施割合	18.3% (H24) ※12	18.3% (H24) ※12	18.3% (H24) ※12		50.0%, 現状値が国と同程度であり、国目標値と一致させる。 (国: 19.2%→50%)	
25	社会環境の整備	※ 歯科医師による定期的なチェック (1年に1回) を受けている人の割合 (20歳以上)	再掲: No.10参照					
26		むし歯 (う蝕) の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数	再掲: No.3参照					
27		12歳児の平均むし歯 (う蝕) 本数が1本未満である市町村数	再掲: No.7参照					

◎:目標達成済 ○:目標達成ペースで改善 △:目標達成に届かないペースで改善 ×:悪化

出典 ※1 母子保健事業報告 ※2 健康づくり推進課・保健予防課調べ ※3 健康づくり推進課調べ ※4 (一社)奈良県歯科医師会調べ ※5 市町村歯科保健事業実施状況調査
 ※6 市町村歯科口腔保健事業実施状況調査 ※7 なら健康長寿基礎調査 ※8 県民健康・栄養調査 ※9 歯周疾患検診実績報告 ※10 食育等に関するアンケート調査
 ※11 障害(児)者入所施設における歯科口腔保健状況に関する調査 ※12 高齢者入所施設における歯科口腔保健状況に関する調査

市町村別データ

1. 市町村別 むし歯（う蝕）の無い3歳児の割合 (H27) [指標No.1, 3]



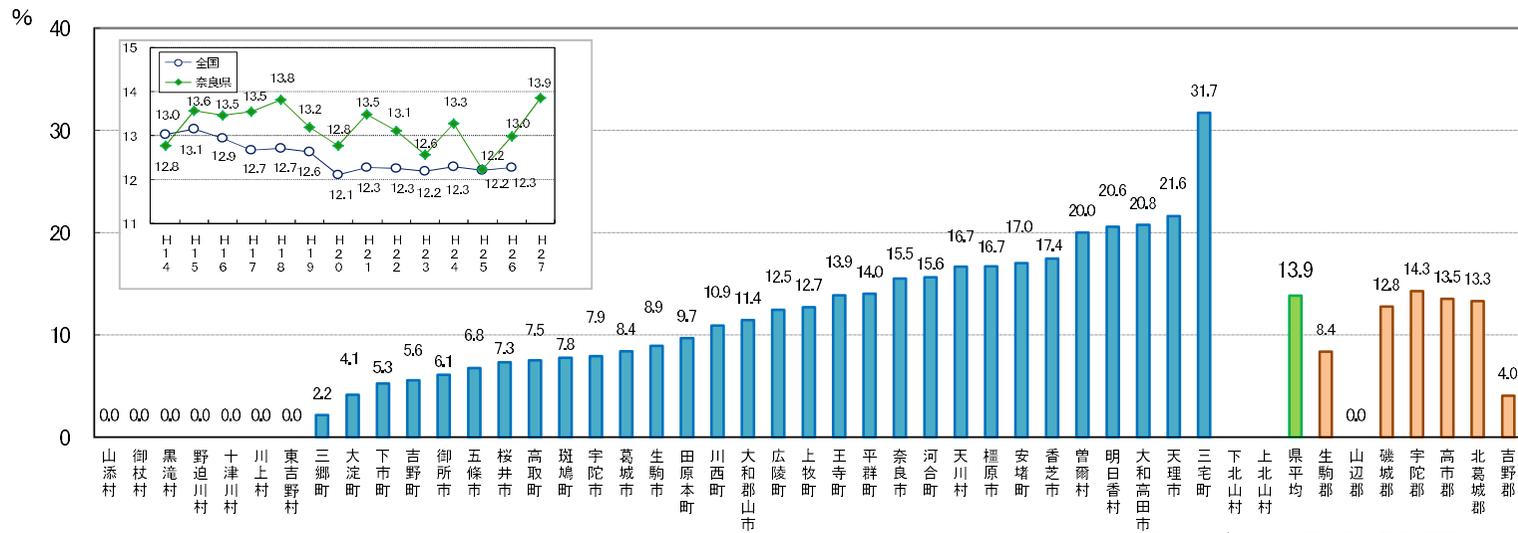
県平均80.0%
目標値90.0%
(H34)

80%以上の市町村数19
目標値21市町村(H34)

出典: 奈良県健康づくり推進課・保健予防課調べ

※ 下北山村及び上北山村は対象となる3歳児がゼロ

2. 市町村別 不正咬合等が認められる3歳児の割合 (H27) [指標No.2]



県平均13.9%
目標値12.0%
(H34)

出典: 奈良県健康づくり推進課・保健予防課調べ

※ 下北山村及び上北山村は対象となる3歳児がゼロ

3. 妊婦に対する歯科口腔保健指導を実施する市町村(H27) [指標No.4]

【参考】妊婦歯科検診(H27実績)について

保健所	市町村名	H27実施の有無	事業名称	内容								備考			
				歯科検診	(回数)	(延人数)	個別指導 個別相談	(回数)	(延人数)	集団指導 (学級、教室)	(回数)		(延人数)		
奈良市	1 奈良市	○	マタニティー歯ついでチェック	○	12	158	○	12	158						
	2 大和郡山市	○	乳幼児・妊産婦歯の相談				○	72	3						
	3 天理市	○	妊婦歯科検診	○	27	198									
	4 生駒市	○	パパママ教室							○	12	81			
	5 山添村														
	6 平群町														
	7 三郷町	○	歯周病検診	○	3	3	○	3	3						
	8 斑鳩町	○	妊婦歯周疾患検診 両親学級	○	76	76	○	4	31	○	4	31			
	9 安堵町	○	ファミリークラス				○	3	4	○	3	4			
郡山	10 大和高田市	○	妊婦歯科検診 母子手帳交付会	○	6	73	○	6	73			○	24	145	
	11 橿原市	○	妊産婦歯科検診 妊娠届出時指導 マザーズクラス	○	404	404	○	1,037	1,037			○	6	167	
	12 桜井市	○	妊婦歯科健康診査 マタニティ教室	○	140	140						○	6	30	
	13 御所市	○	妊婦歯科検診	○	30	30									
	14 香芝市	○	妊婦歯科検診	○	4	70	○	4	70						
	15 葛城市	○										○	4	33	
	16 宇陀市	○	妊婦歯科検診 妊婦歯科相談	○	39	39	○	198	198						
	17 川西町	○	妊婦歯科検診	○	3	7	○	3	7						
	18 三宅町	○	妊婦歯科検診 妊婦相談	○	1	1	○	39	39						
	19 田原本町	○	歯周病検診 マタニティ教室	○	7	29	○	7	29			○	3	29	
	20 曽爾村	○	妊婦歯科検診	○	3	3	○	3	3						
	21 御杖村	○	妊婦歯科検診 妊産婦相談	○	1	1	○	4	4						
	22 高取町	○	いい歯(母)教室	○	4	6	○	4	6						
	23 明日香村	○	妊婦歯科検診	○	5	12	○	5	12						
	24 上牧町														
	25 王寺町	○	歯周疾患検診 パパママクラス	○	17	17	○	17	17			○	3	67	
	26 広陵町	○	妊婦歯科検診 マザーズクラス	○	12	46	○	12	46			○	4	27	
	27 河合町	○	歯周疾患検診 妊娠届面接	○	0	0	○	1	110						
	中和	28 五條市	○	妊婦歯科検診	○	52	52	○	52	52					
		29 吉野町	○	妊婦歯科検診	○	3	3	○	5	3			○	2	0
30 大淀町		○	歯周疾患検診 マタニティクラス	○	6	16						○	3	6	
31 下市町		○	妊婦歯科健康診査	○	1	1									
32 黒滝村															
33 天川村															
34 野迫川村															
35 十津川村															
36 下北山村		○	妊婦歯科検診	○	3	3	○	3	3			○	3	3	
37 上北山村															
38 川上村															
39 東吉野村															

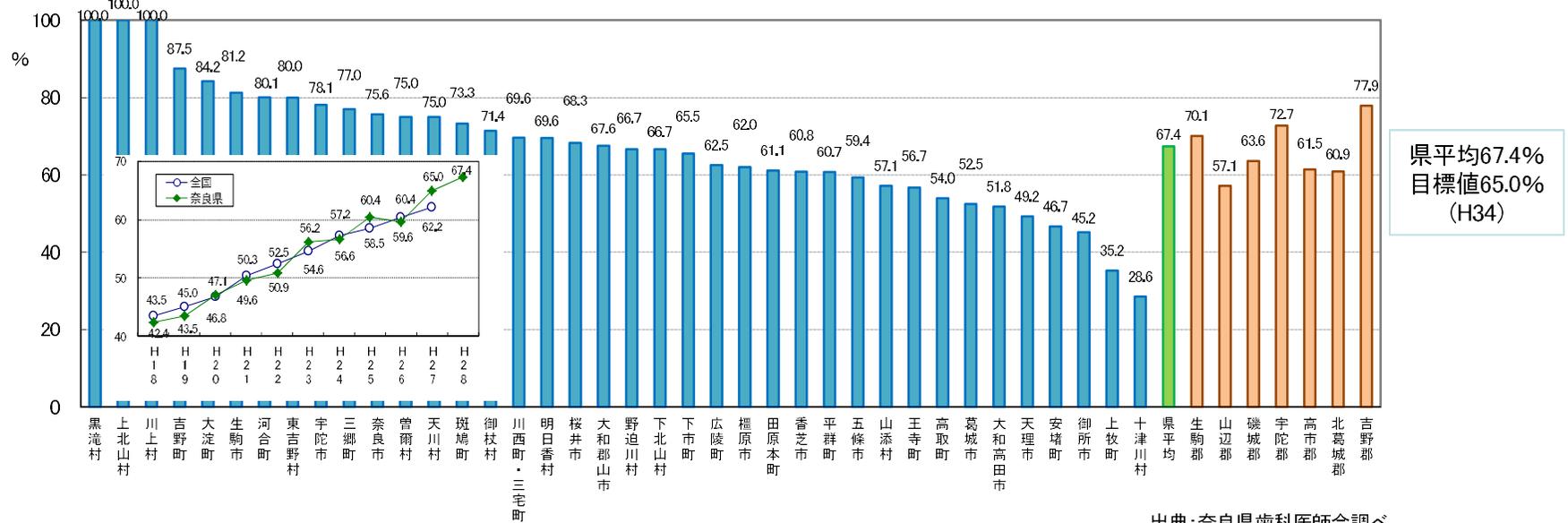
29 25 859 1,388 22 1,494 1,908 13 77 623

No.	市町村名	実施の有無	方法		実績			備考	
			集団	個別	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)		
1	奈良市	○	○		2,549	158	6.2		
2	大和郡山市								
3	天理市	○		○	571	198	34.7		
4	生駒市								
5	山添村								
6	平群町								
7	三郷町	○	○		185	3	1.6		
8	斑鳩町	○		○	198	76	38.4		
9	安堵町								
10	大和高田市	○	○		435	73	16.8		
11	橿原市	○		○	961	404	42.0		
12	桜井市	○		○	441	140	31.7		
13	御所市	○		○	120	30	25.0		
14	香芝市	○	○		785	70	8.9		
15	葛城市								
16	宇陀市	○		○	138	39	28.3		
17	川西町	○	○		58	7	12.1		
18	三宅町	○		○	32	1	3.1		
19	田原本町	○	○		228	29	12.7		
20	曽爾村	○		○	5	3	60.0		
21	御杖村	○		○	5	1	20.0		
22	高取町	○	○		36	6	16.7		
23	明日香村	○	○		29	12	41.4		
24	上牧町								
25	王寺町	○		○	254	17	6.7		
26	広陵町	○	○		265	46	17.4		
27	河合町	○		○	92	0	0.0	※1	
28	五條市	○		○	161	52	32.3		
29	吉野町	○	○	○	23	3	13.0		
30	大淀町	○		○	69	16	23.2		
31	下市町	○		○	19	1	5.3		
32	黒滝村								
33	天川村								
34	野迫川村								
35	十津川村								
36	下北山村	○	○		3	3	100.0		
37	上北山村								
38	川上村								
39	東吉野村								
			25	11	15	7,662	1,388	18.1	

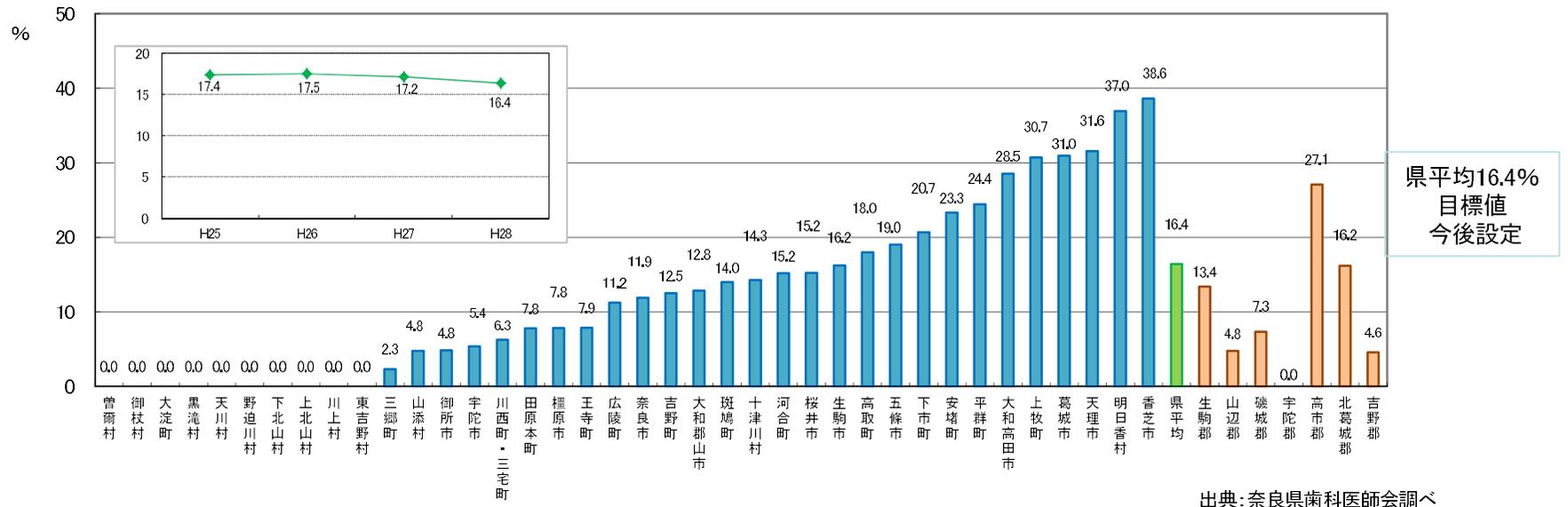
出典:奈良県健康づくり推進課調べ
(対象者数は、H27出生数を使用)

※1 20~50歳者を対象に歯周疾患検診実施。母子健康手帳交付時に受診勧奨。
H26年度は実績ゼロ(河合町)

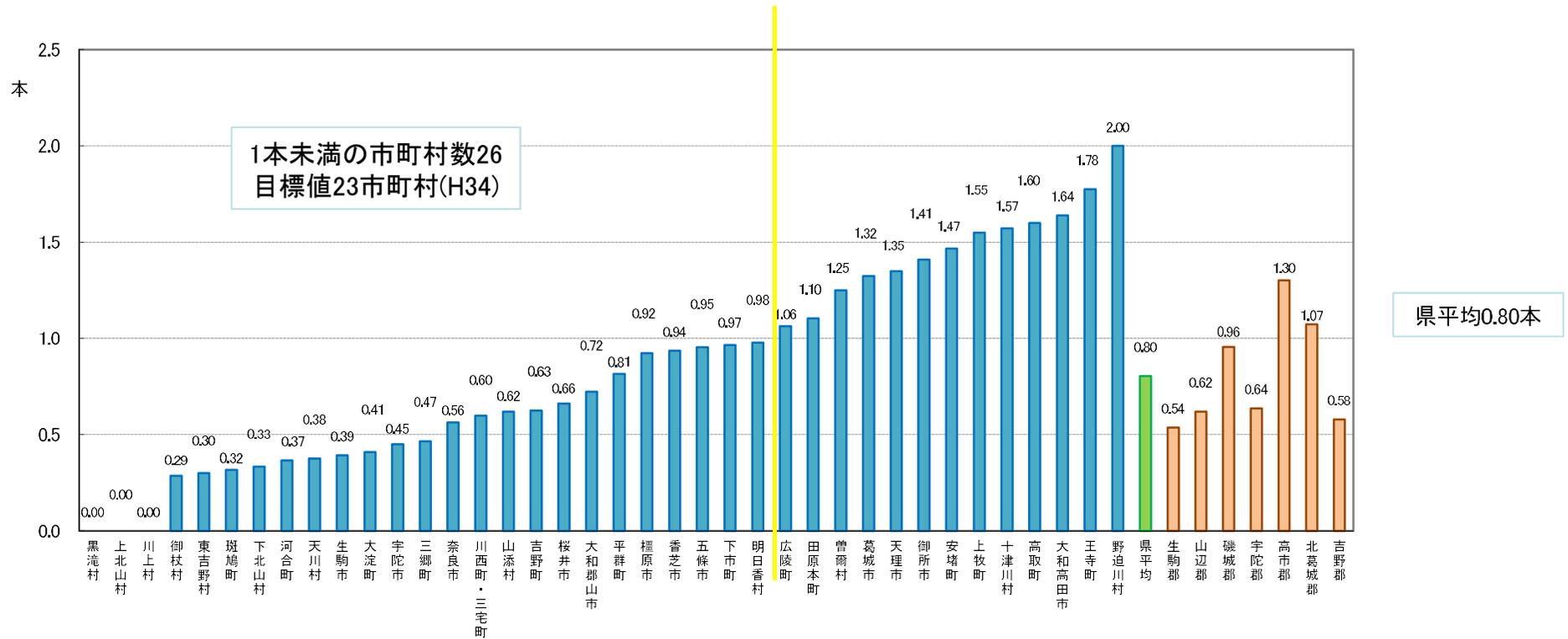
4. 市町村別 むし歯（う蝕）の無い12歳児の割合 (H28) [指標No.5]



5. 市町村別 12歳児で歯肉に炎症所見がある人の割合 (H28) [指標No.6]

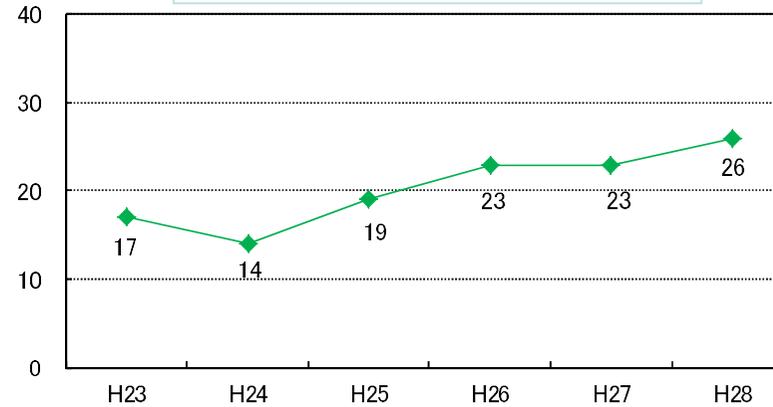


6. 市町村別 12歳児の平均むし歯本数 (H28) [指標No.7]



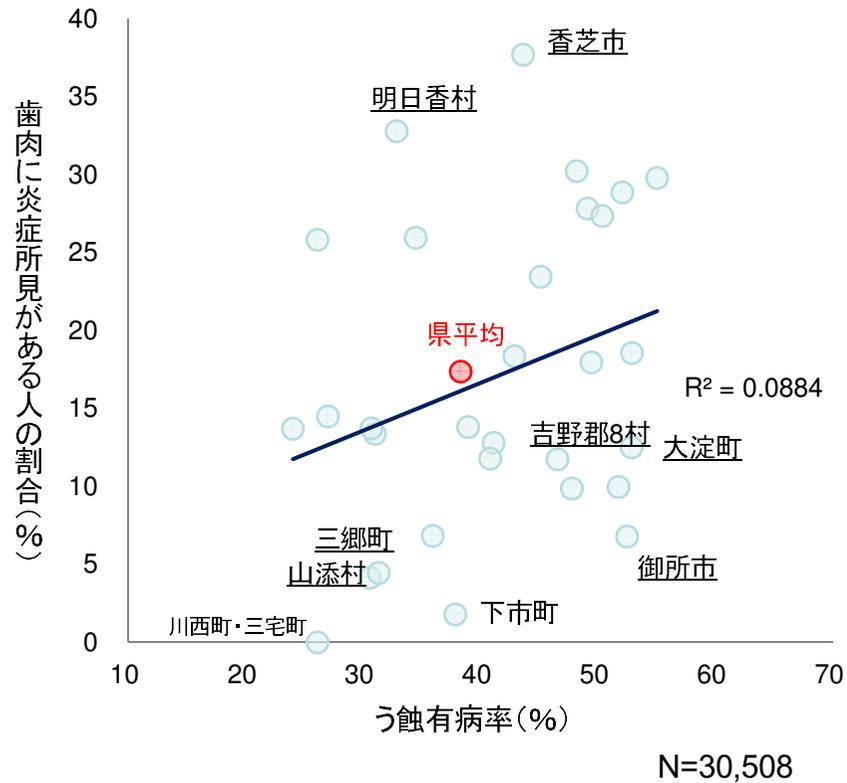
出典:奈良県歯科医師会調べ

1本未満の市町村数の年次推移

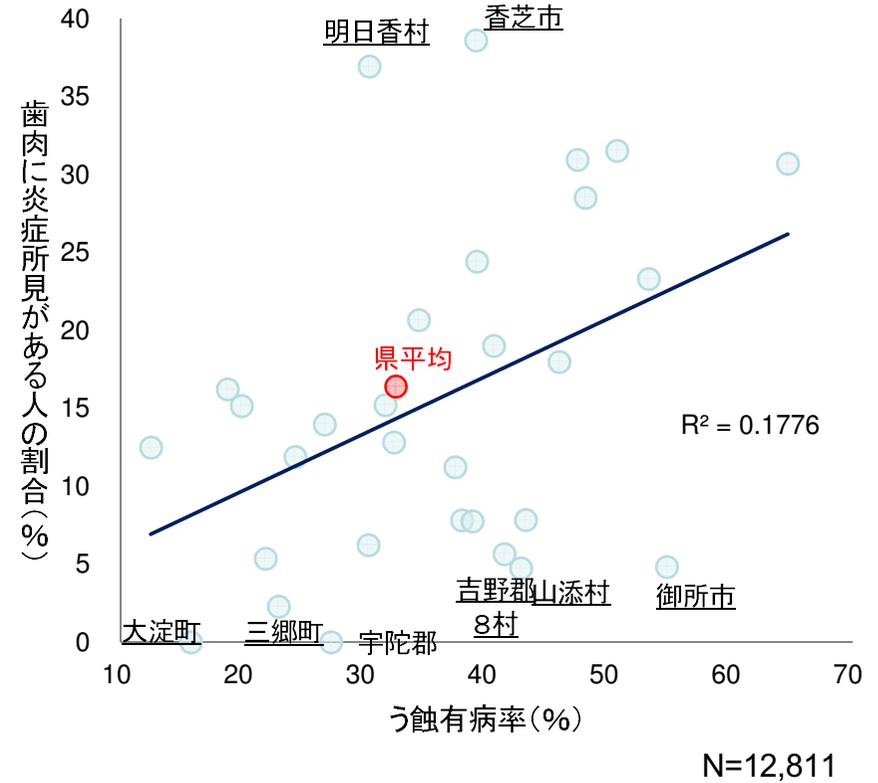


7. 市町村別 12歳児のう蝕有病率と歯肉に炎症所見がある人の割合の関係

(H25~H27)



(H28)



H28データは、H25~H27データより相関係数が大きな値になり、う蝕有病率が高い市町村ほど歯肉に炎症所見がある人の割合が高くなる傾向がH25~H27データより強くなった。

8. 小学校及び中学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村 [指標No.8, 9]

(H27)

No.	市町村名	把握の有無		管轄保健所
		小学校	中学校	
1	奈良市			奈良市保健所
2	大和郡山市			郡山保健所
3	天理市	○	○	
4	生駒市		○	
5	山添村	○		
6	平群町	○		
7	三郷町			
8	斑鳩町	○		
9	安堵町	○	○	
10	大和高田市	○	○	
11	橿原市	○	○	
12	桜井市			
13	御所市			
14	香芝市	○		
15	葛城市			
16	宇陀市	○		
17	川西町	○		
18	三宅町	○		
19	田原本町	○		
20	曽爾村	○	○	
21	御杖村			
22	高取町	○		
23	明日香村	○	○	
24	上牧町			
25	王寺町	○		
26	広陵町			
27	河合町			
28	五條市	○		吉野保健所
29	吉野町	○	○	
30	大淀町			
31	下市町	○		
32	黒滝村			
33	天川村			
34	野迫川村	○	○	
35	十津川村	○	○	
36	下北山村	○	○	
37	上北山村	○	○	
38	川上村	○	○	
39	東吉野村	○	○	

25 13

前年度との比較 (H26 → H27)

- 小学校 (1市町村増:24 → 25)
1増(天理市)
- 中学校 (2市町村増: 11→ 13)
3増(天理市、橿原市、安堵町)
1減(高取町)

(H26)

No.	市町村名	把握の有無		管轄保健所
		小学校	中学校	
1	奈良市			奈良市保健所
2	大和郡山市			郡山保健所
3	天理市			
4	生駒市			
5	山添村	○		
6	平群町	○		
7	三郷町			
8	斑鳩町	○		
9	安堵町	○		
10	大和高田市	○	○	
11	橿原市	○		
12	桜井市			
13	御所市			
14	香芝市	○		
15	葛城市			
16	宇陀市	○		
17	川西町	○		
18	三宅町	○		
19	田原本町	○		
20	曽爾村	○	○	
21	御杖村			
22	高取町	○	○	
23	明日香村	○	○	
24	上牧町			
25	王寺町	○		
26	広陵町			
27	河合町			
28	五條市	○		吉野保健所
29	吉野町	○	○	
30	大淀町			
31	下市町	○		
32	黒滝村			
33	天川村			
34	野迫川村	○	○	
35	十津川村	○	○	
36	下北山村	○	○	
37	上北山村	○	○	
38	川上村	○	○	
39	東吉野村	○	○	

24 11

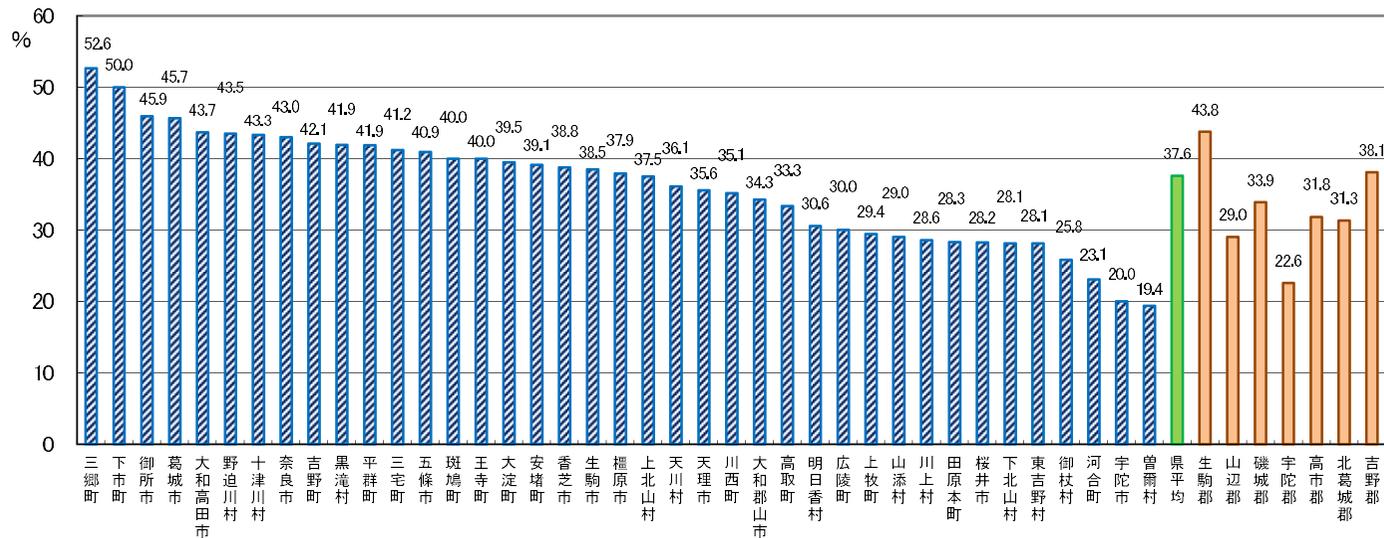
前年度との比較 (H25 → H26)

- 小学校 (3市町村増:21 → 24)
4増(香芝市、高取町、下市町、野迫川村)
1減(天理市)
- 中学校 (2市町村増: 9 → 11)
4増(大和高田市、高取町、吉野町、野迫川村)
2減(天理市、三宅町)

9. 歯科医師による定期的なチェック（1年に1回）を受けている人の割合（20歳以上）（H28）

[指標No.10]

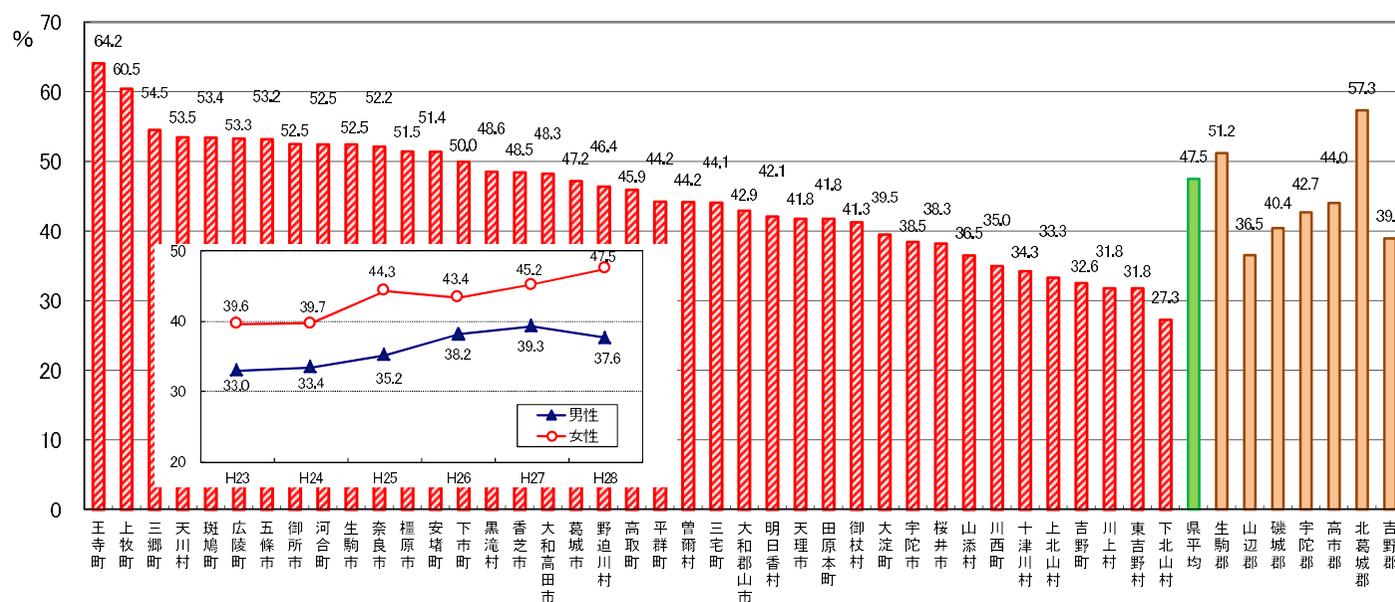
男性



県平均37.6%
目標値50.0%
(H34)

出典:なら健康長寿基礎調査

女性

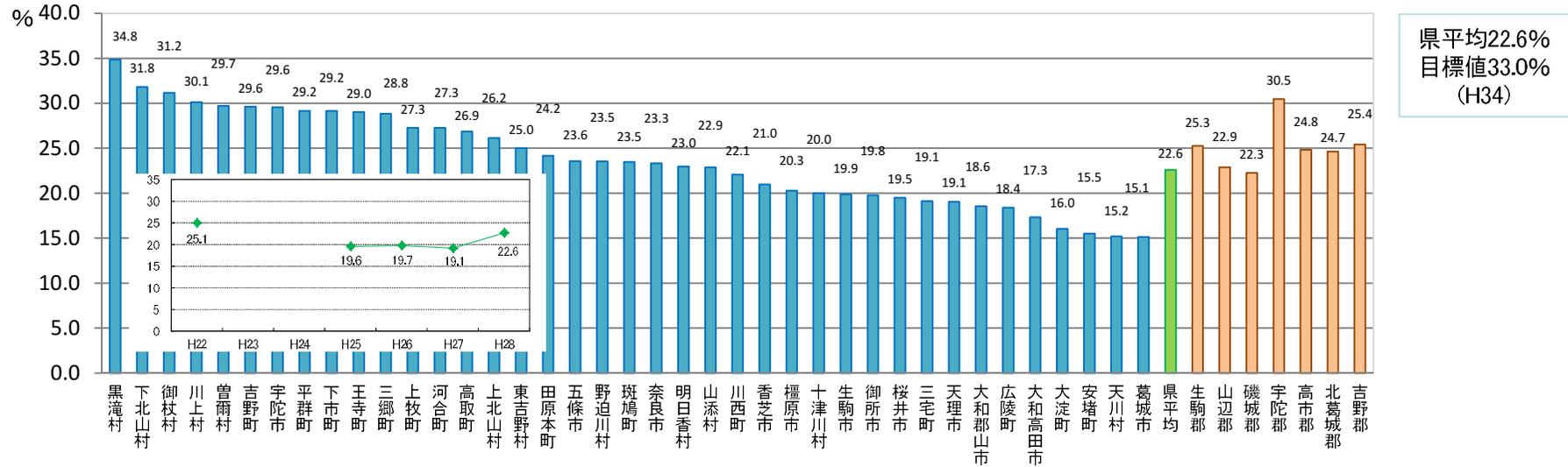


県平均47.5%
目標値50.0%
(H34)

出典:なら健康長寿基礎調査

※ 人口規模の小さい町村は、標本数が少ないため、年度間の数値変動が大きくなることもある。

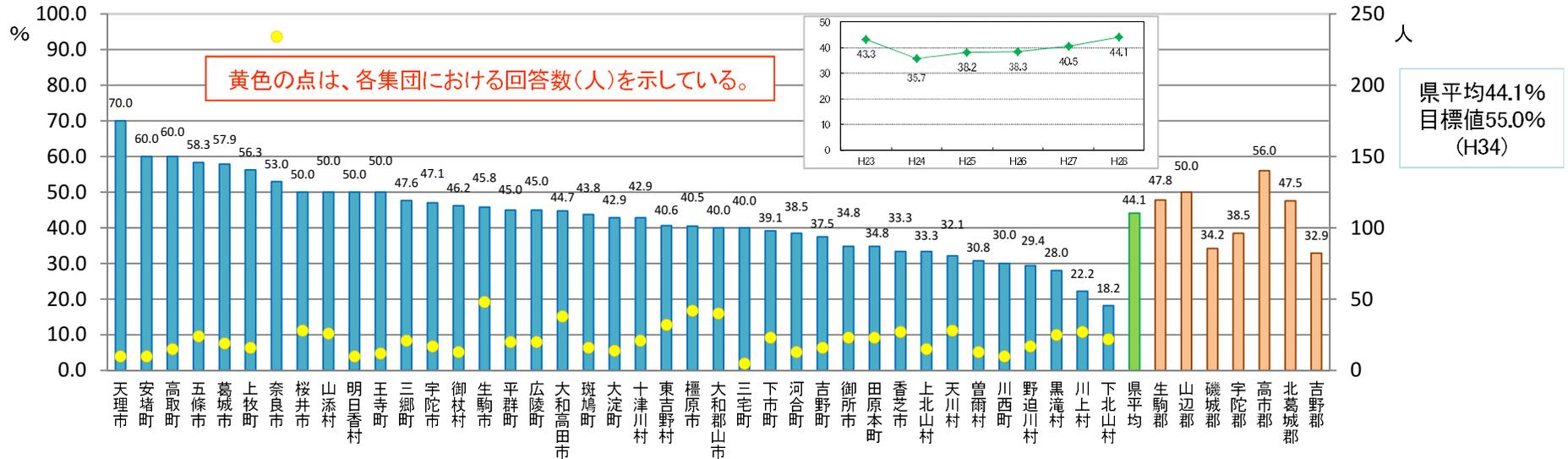
10. 時間をかけてよく噛んで（20～30回）食べる人の割合（H28） [指標No.19]



出典:なら健康長寿基礎調査

※ 人口規模の小さい町村は、標本数が少ないため、年度間の数値変動が大きくなることもある。

11. 80歳で20本以上の自分の歯がある人の割合（H28） [指標No.20]

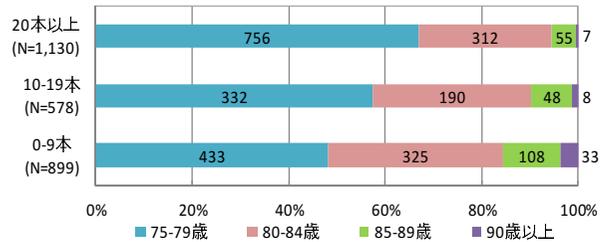


出典:なら健康長寿基礎調査

※ 人口規模の小さい町村は、標本数が少ないため、年度間の数値変動が大きくなることもある。

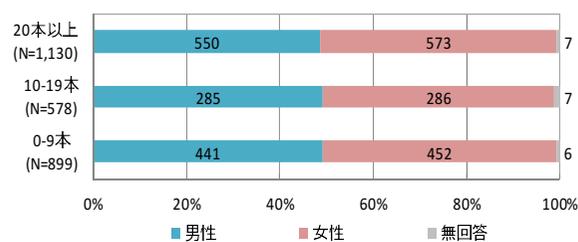
12. 75歳以上高齢者の残存歯数と健康状態等の関係

現在の年齢



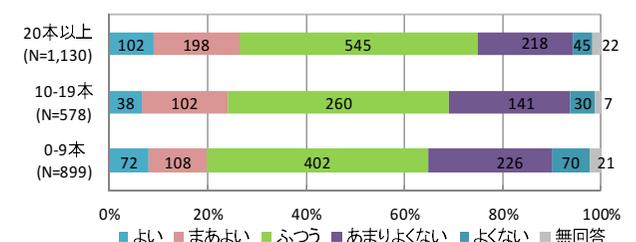
残存歯数が多いグループほど年齢分布が若い傾向にある

性別



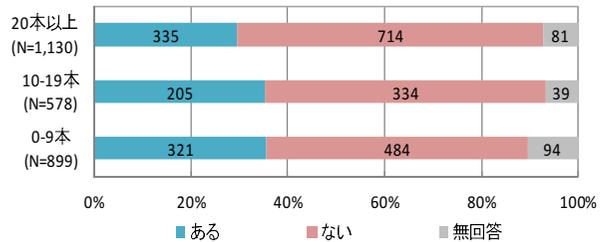
男女比はどのグループもほぼ1:1で顕著な差はみられない

現在の健康状態



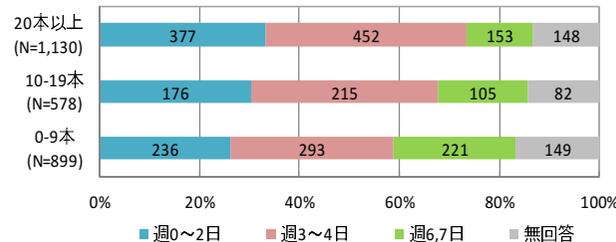
残存歯数が多いグループほど体調良好者の占める割合が高い傾向にある

健康上の問題で日常生活に影響



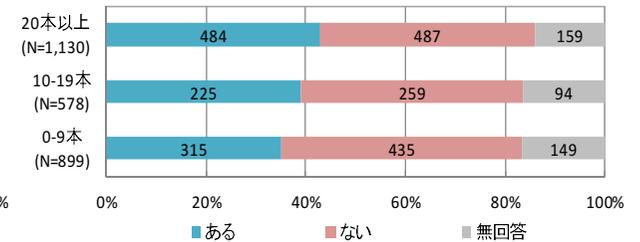
残存歯数が多いグループほど健康上の問題で日常生活に影響ある人の割合が低い傾向にある

1週間のうち外出しない日数



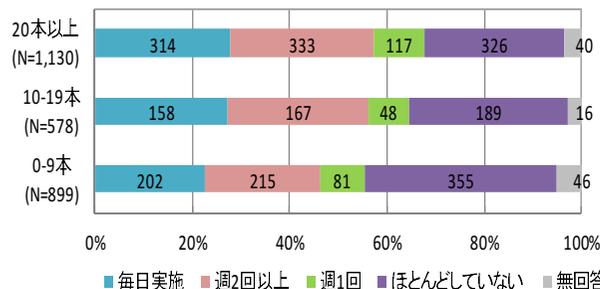
残存歯数が多いグループほど外出しない日数が少ない傾向にある

健康づくりのための取組



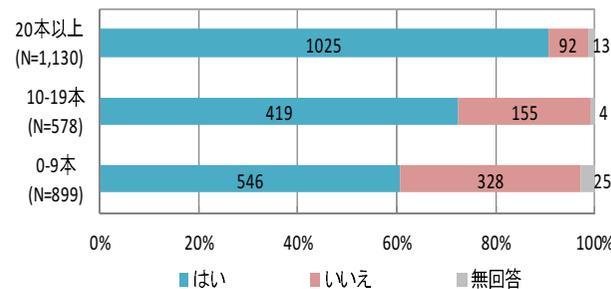
残存歯数が多いグループほど健康づくりに取り組んでいる人の割合がわずかに高い傾向にある

運動・スポーツの実施頻度



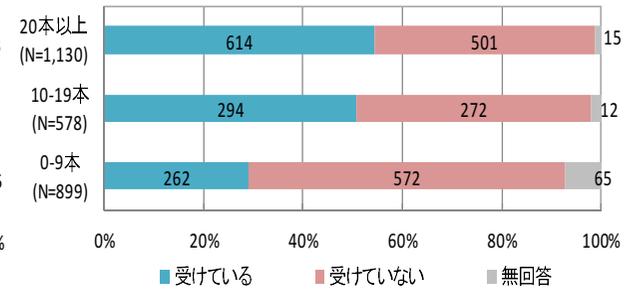
残存歯数が多いグループほど運動・スポーツの実施頻度が高い傾向にある

何でも噛んで食べることができる



残存歯数が多いグループほど何でも噛んで食べることができる人の割合が高い傾向にある

定期的な歯科検診



残存歯数が多いグループほど定期的な歯科検診を受けている人の割合が高い傾向にある